

園だより

2023年8月1日

社会福祉法人
緑の丘福祉会
ののかぜ保育園

* 夏を満喫して元気に遊ぼう！！

* いっぱい遊び、しっかり、食べ、眠り
心も体もたくましくな～れ！！



8月の予定

1	火	伝言ダイヤル	11	金	保育協力日	21	月	
2	水	職員会議	12	土	保育協力日	22	火	法人事務局会議
3	木	経営部会	13	日		23	水	
4	金		14	月	保育協力日	24	木	誕生会・避難訓練
5	土		15	火	保育協力日・伝言ダイヤル	25	金	
6	日		16	水	保育協力日	26	土	
7	月		17	木		27	日	
8	火	平和の取り組み(幼児)	18	金		28	月	
9	水		19	土		29	火	名古屋市交渉
10	木		20	日		30	水	
						31	木	

*8月9日(水)より、育休中の井上由美保育士が復帰します。宜しくお願い致します。

保育協力よろしくお願いします

8月11日(金)～16日(水)の保育協力ありがとうございます。出来るだけ、この期間で集中して職員は休みを取らせていただきます。

この期間に登園される方は弁当を持ってきて頂くことになります。よろしくお願いします。



戦争のない平和な社会を守って行きましょう

8月6日、9日は広島・長崎に原爆が投下されて多くの人たちの命が一瞬にして無くなりました。そして、8月15日は終戦記念日です。多くの人を苦しみや悲しみに巻き込んだ戦争を二度と起こしてはなりません。戦争の放棄を謳った憲法9条を生かし、戦争のない平和な社会を子どもたち手渡していくことが私たち大人の役割です。

「へいわ」について考えよう

8月8日(火)は子どもたちと「へいわ」について考え合う機会を計画しています。終戦から78年が経ち、戦争体験を語り継ぐ人たちが高齢化し、子どもたちにとって(大人も)戦争をイメージすることがだんだんと難しくなっています。そうした中、次の世代を生きる子どもたちと戦争はぜったいあってはならないことを考え合える機会を作りたいと思っています。



夏の研修へ・・・全国保育団体合同研究集会 IN 磐梯熱海に・・・

この時期、職員は研修に出かけ、子ども達の豊かな育ちを願い他園の実践を聞いたり保育の学びを深めに全国あちこちの研修に行っています。コロナが明けあちこちの研修が対面で行われるようになり、今年度は、磐梯熱海の合研へ3人の職員(森山、若杉、保母)を送り出しました。森山・若杉は、初めての合研でドキドキしていましたが、全国から集まった仲間と共に、記念講演や全国の実践を聞きたくさんの学びがあったようです。一部研修の感想を記載します。

(若杉保育士より)私は今回の研修で、目の前にいる子どもの言葉では表せない感情・声を読み解こうとする構えが大切だと学びました。

そこから共感を通した気持ちのやり取りができた時そこに保育の楽しさがあると感じました。また遊びの中で子どもたちと一緒に発見し、自然とワクワクできる環境の構成に取り組みたいと思います。

(森山保育士より)今回の合研では、子どもの発達や社会の変化を学び、各園のコロナ禍の中での、保護者と保育者での保育作りの実践報告を聞きました。子どもも大人も安心して生活できるように保育や子育ての中で何を大事にしていきたいか、。そんな当たり前のことをゆったりと大人同士も語り合い、今の自分たちには何ができるのかを共に考えていきたいと思える研修となりました。

新米園長のつぶやき (No.4) ____平和がすき____

8月が来ると“平和”について考える。今から78年前、日本で戦争が終わった。現在の日本からは到底想像もできない。今なお、日本から遥か遠くのウクライナで戦争が起こっている。

「どの場所どの時代でも一番大切なのは命です」

と故中村哲氏も話していた。現在、核禁止条約の批准国は68か国に及び、確固とした国際法となっている。ところが日本政府は同条約に対し、署名も批准もしていない、、、。核兵器は存在自体が非人道的。「核で国や国民を守る」という考え方は私たち人類を破滅させるだけ。

核兵器をつくったのも人間。なくすことができるのも人間。

子どもたち同士で喧嘩がおこった時、私は、子どもたちに、話し合って解決する大切さを伝えている。それを大人が話し合いではなく、戦争という暴力で解決しようとするのはどうでしょうか。

私は戦争が大嫌いです。その為、毎日それを唱えることができるようわが子に「**NO WAR(戦争反対)**」からローマ字読みで、**のわ**と名付けた。

子どもたちの未来に「核兵器」はいりません。そして戦争も。これからはずっとこの事は伝えていきたい。